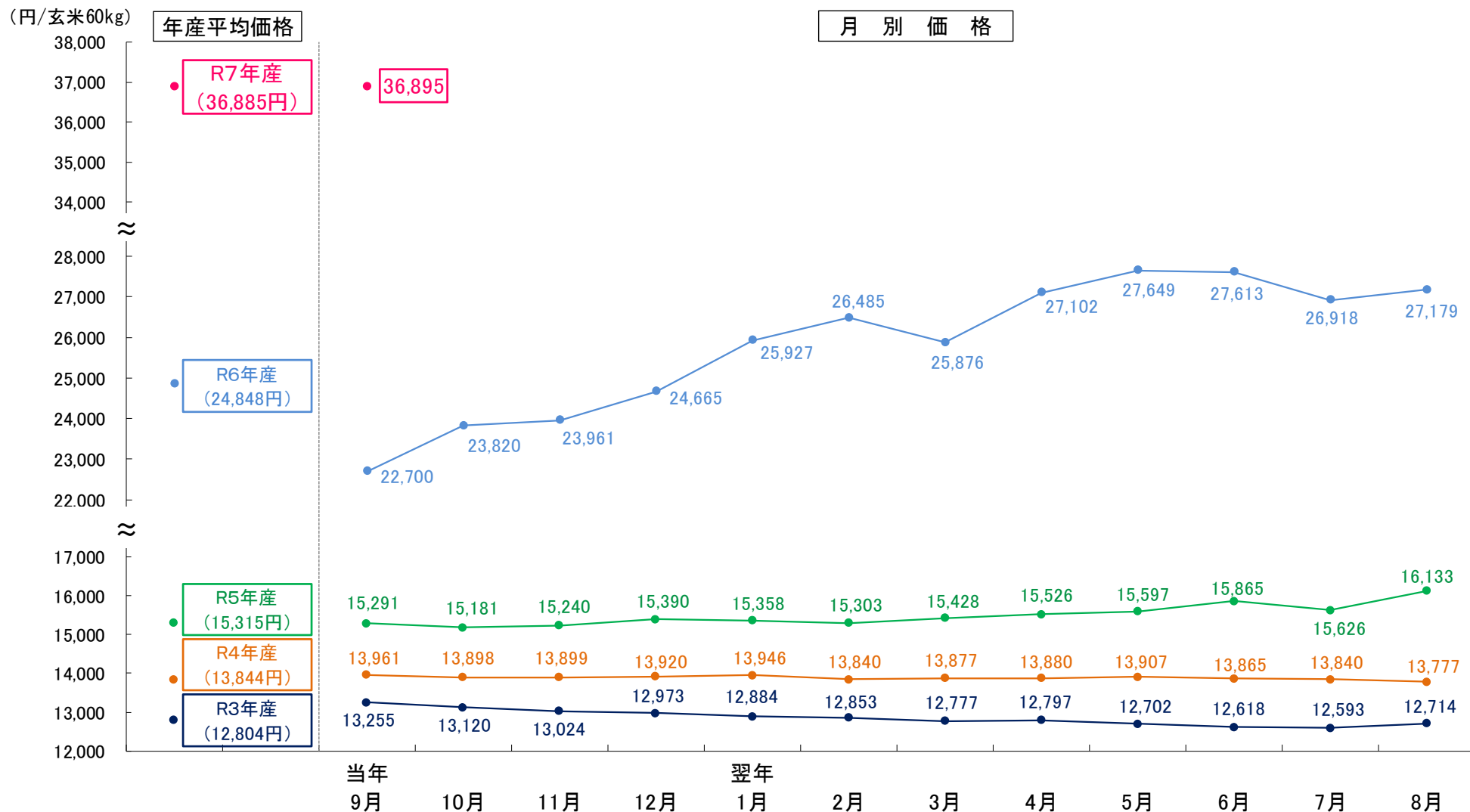


相対取引価格の推移(令和3年産～令和7年産)

- 令和7年産米の令和7年9月の相対取引価格は、概算金が昨年より3割から7割程度高い価格で設定されていることなどから、全銘柄平均で36,895円/玄米60kgとなり、対前年同月+14,195円(+63%)、対前月+9,716円(+36%)となったところ。また、取引数量は、16.0万トン(対前年同月比▲36%)となった。
- 年産平均価格36,885円/玄米60kgは、出荷業者と卸売業者等との間の取引価格としては、比較可能な平成2年以降で過去最高の価格である。



資料：農林水産省「米穀の取引に関する報告」

注1：運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格である。

注2：グラフ左側の年産平均価格は、当該年産の出回りから翌年10月まで（6年産及び7年産は出回りから令和7年9月までの速報値）の通年平均価格、右側は月ごとの価格の推移。